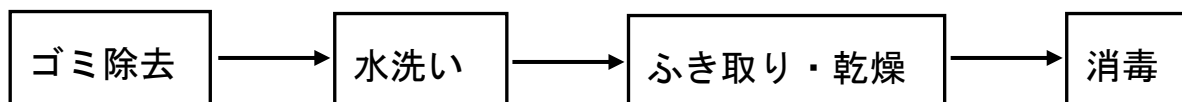


# 水害時の衛生対策と消毒方法

## 1 家屋等が床下、床上浸水した場合の対応について

- (1) 家の周囲や床下は、汚泥や水をかき出したうえで、不要物を片づけ、通風を良くし、乾燥させましょう。汚染や臭いが心配な時等は、必要に応じて消石灰<sup>しょうせっかい</sup>をまきます。  
(消石灰はホームセンター等で購入できます)



- (2) 汚水等で汚染された床、壁、家具等水洗いが可能な物は、十分に水道水で水洗いし、風通しを良くして、日光で十分に乾燥させてください。  
必要に応じて、使用濃度に薄めた消毒薬（逆性石けんや家庭用漂白剤）で拭き掃除をします。**（消毒薬は、洗浄後でないとは十分な効果を発揮することができません。）**
- (3) 冷蔵庫や食器棚等は、汚れをきれいに拭き取った後、消毒用アルコール等で拭き取り消毒をしてください。
- (4) 食器類や調理器具等は、きれいに汚れを洗い流した後、熱湯消毒しましょう。熱湯消毒できない物は、台所用漂白剤に浸して消毒した後、きれいな水で洗いましょう。

## 2 食中毒と感染症予防について

- (1) 調理や食事前、用便後には、必ず石けんで十分に手洗いをしましょう。
- (2) 水道水に異常を感じた場合は水道機関に連絡してください。
- (3) 汚水等で汚染された井戸、受水槽については、安全を確認した後使用しましょう。
- (4) 水につかった食品や停電等により保存温度が保てなかった要冷蔵・要冷凍食品は、食べずに廃棄しましょう。
- (5) 発熱、下痢、腹痛などの症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。水害後の後かたづけで疲労が蓄積すると体の抵抗力が低下します。慢性疾患にかかっている人、高齢者、乳幼児は特に注意をしましょう。



## 3 消毒方法について

消毒薬は、過剰に使用すると人の健康や環境へ影響を与えることがあります。使用は必要最小限にしましょう。また、使用の際には、取扱説明書に従い、事故が起こらないよう注意してください。

## 【家庭で使いやすい消毒薬】

### ●次亜塩素酸ナトリウム液（家庭用塩素系漂白剤：商品名 ハイター、ブリーチ等）

食器類の消毒には、薬液に5分以上浸した後、水洗いします。

0.02%濃度にうすめて使用します。

（塩素濃度5%の製品のうすめ方：水1リットル+本剤 4ml）



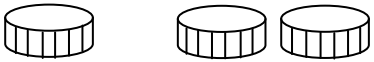
※混ぜると危険：他の薬剤（酸性のトイレ洗浄剤等）と混ぜないように注意しましょう。

※使用の際は、ゴム手袋をしましょう。

※金属に使用した後は約10分後に水拭きをしてください。

※使用時は必ず窓を開けるなど十分な換気をしてください。

※誤飲などの事故防止のため、ペットボトルなどを使用した場合には、「消毒薬」と明記してください。

用途	食器類の消毒（おしぼり等）	家具・寝具・物品の消毒
濃度	0.02%	0.025%~0.05%
希釈倍数 希釈水1リットル	250倍 キャップ1杯弱	200倍~100倍 キャップ1杯~2杯
	 約4ml	 5ml                  10ml

※ペットボトルのキャップ1杯は5ml

### ●逆性石けん（塩化ベンザルコニウム：商品名 オスバン等）

家具や床等の消毒（雑巾に浸して拭く）に適しています。

0.1%濃度にうすめて使用します。

（10%濃度の製品のうすめ方：水1リットル+本剤10ml）

### ●速乾性すりこみ式手指消毒薬（商品名 ウエルパス等）

水道水と石けんでよく手洗いした後、きれいなタオルで拭き、本剤を適量手指にすり込む様にして使用します。

### ●消毒用アルコール

冷蔵庫等の消毒に適しています。本剤をしみこませた布等で拭きます。

# 八戸保健所

☎0178 - 27 - 5111（代）